

令和4年3月24日

保護者 様

熊本マリスト学園中学校・高等学校

校長 松山 秀峰

学校評価アンケートについて（ご報告）

陽春の候、保護者の皆様におかれましてはご清祥にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。学校におきましては、3月5日に高校卒業式、15日に中学卒業式を、感染防止対策を施しながら滞りなく終えることができました。生徒諸君の前途が洋々たるものであることを、関係者一同心から願っております。

さて、令和3年度「学校評価アンケート」につきましては、保護者の皆様にご協力を頂きありがとうございました。今年度は内容を一部修正し、お答えし易いよう工夫をしましたがいかがだったでしょうか。昨年度との比較を踏まえた分析をいたしましたので、ご覧いただければと思います。

今回のアンケートは、今年一年の本校の教育活動に対する保護者の皆様の評価であり、結果を真摯に受け止め、次年度以降の学校運営に生かしていく所存です。今後とも本校教育へのご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

【表の見方】

肯定的評価（1・2）から否定的評価（3・4）を減じた数を表示し、その数の示す値を3段階に分類しました。A～Cに分類した各評価項目についてどのような視点で改善を施していくかを示しています。目安となる指数に基づいて教育活動の改善を図って参ります。

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
中1	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A
中2	B	B	A	A	A	C	C	C	A	A	B	A	B	B	A
中3	A	C	B	A	A	C	B	C	B	B	B	B	A	A	A
高1	A	B	B	B	B	C	C	B	A	A	C	B	B	B	B
高2	A	B	B	B	B	B	B	B	B	A	C	B	B	B	A
高3	A	B	B	B	B	B	B	B	A	A	B	A	B	B	A
全体	A	B	B	B	B	B	B	B	A	A	C	B	B	B	A

【参考】

○令和2年度 中1～高3を総合したA～Cの割合・・・A-28.6% B-48.8% C-22.6%

○令和3年度 中1～高3を総合したA～Cの割合・・・A-44.1% B-47.8% C-11.1%

※質問内容を変更しているため、単純比較はできません。

【項目別評価の分析】

〔1〕 マリストに子どもを進学させて良かったと思われませんか・・・A

昨年に引き続き高い評価をいただきました。ありがとうございます。今後も生徒の人的成長を第一に、教育目標の柱である「他者の幸せのために生きる」マリスト生の育成に全職員で取り組んでいきます。

〔2〕 学園は家族的愛のもと、社会に貢献できる人材の育成に力を入れていると思われませんか・・・B

「1」の割合は昨年より4ポイント向上しましたが、更に満足度を高める工夫の必要性を感じます。昨年度から導入しているルーブリックによる到達目標（「スキル」と「価値観」における成長段階）を、生徒自らが意識し行動目標にするよう働きかけていきたいと思えます。

〔3〕 学園は、学力向上を目指して、積極的に取り組んでいると思われませんか・・・B

昨年度とほぼ同じ評価でした。「わかる授業」の構築に、教師は真摯に向き合わなければなりません。生徒による授業評価アンケートをとおして、教師自身の振り返りを行っています。難関大学の入試問題分析検討会などを実施し、教師一人ひとりのスキルアップに努めて参ります。

〔4〕 教職員は、生徒の人的成長に真摯に取り組んでいると思われませんか・・・B

〔2〕で述べたように、ルーブリックは成長の段階を生徒自身が確認しながら自己伸長の一助にできるものです。価値観を高めるうえで設定した項目は「向上心・重来の精神・他者貢献・関心の目・祈り」の5つ、スキルには「思考力・判断力・表現力・人間関係力」の4つを掲げています。いずれの項目にも5段階の成長指標を設定していますので、自分が今どの段階にあり、今後どのような実践を積み重ねることで成長を実感することができるかを、わかりやすく説明していきたいと思えます。

〔5〕 教職員は、生徒や保護者の相談に適切に応じていると思われませんか・・・B

ルーブリックアンケートの結果から、「面談」は生徒の目標設定や悩みの相談等も含め有益であることがわかります。生徒が抱えている課題や悩みを少しでも小さくし、目標達成に向けた取組を後押しできるよう、保護者の皆様と連携しながら丁寧な指導を継続して参ります。

〔6〕 家庭学習用の課題は、その内容が適切であると思われませんか・・・B

この項目は、昨年度の表現を変更しました。今年度は課題の「内容」、〔7〕で「量」が適切であるかについてお尋ねしましたが、82%の方から肯定的評価を頂きました。一方で2割近くの方から頂いた否定的評価は、内容の見直しも必要であるとの声だと思えます。各教科で今一度検討して参ります。

〔7〕 家庭学習用の課題は、その量が適切であると思われませんか・・・B

〔6〕とほぼ同じ評価でした。〔6〕と同様に各教科で検討して参ります。

〔8〕 進路指導はわかりやすく適切であると思われませんか・・・B

昨年度とほぼ同じ評価でした。「入口・中身・出口」は、中高一貫校である本校にとって最も大切な進路保障へのプロセスです。今後も生徒の意欲を喚起するような進路指導に努めて参ります。

〔9〕 生徒は校則や決まりを守っていると思われませんか…A

本校生は概ね、素直で正しい行動を心がけてくれていると思います。コロナ禍で周囲への気配りが求められる日々が続きますが、「他者の幸せのために」自らの行動を振り返ることのできる生徒の育成に努めて参ります。

〔10〕 基本的な生活習慣の確立や社会のルール、マナーの指導が適切になされていると思われませんか…A

否定的評価が昨年度比で2ポイント減少しました。高い評価を頂きありがとうございます。「自律」が「自立」につながります。これは進路指導部の育成方針にも重なるものです。進路目標を実現するために、社会規範を含めた指導を継続して参ります。

〔11〕 生徒の主体性が伸びていくような取組が充実していると思われませんか…C

昨年度に引き続き厳しい評価を頂きました。教師の反省点として、本来自分でできること（しなければならないこと）に口を出し過ぎる部分があることも否定できません。最小限の指示や助言で、期待以上の成果を出してくれる生徒の育成が、本校のグランドデザインが目指すところです。「他者との協働の中で課題を発見し、その解決に向け主体的に思考・判断する力」が身につくよう、長期的な視点に立った教育活動を進めて参ります。

〔12〕 校内の施設設備は安全で快適なように整えられていると思われませんか…B

令和4年度以降、計画的に施設設備の改修等の措置を図って参ります。

〔13〕 保護者の皆様が来校される機会（内容・回数）は適切であると思われませんか…B

昨年度Aだった評価がBになりました。コロナ禍の中、予定していた行事がことごとく実施できなくなり、また時差登校や休校等の影響もあって、保護者の皆様を校内にご案内する機会を設けることができませんでした。コロナ収束の暁には、来校の機会をたくさん作りたいと思います。

〔14〕 保護者の皆様に向けた学校の広報活動は適切であると思われませんか…B

学校ホームページの閲覧数が延べ100万件を超えました。例年4万件程度ずつ増えていましたが、令和3年度は一気に14万件以上増加しました。広報部でも毎日更新を目標に、生徒達のトピックを紹介しています。生徒達が楽しく過ごす学校の様子をご覧頂き、ご意見等お寄せ頂ければ幸いです。

〔15〕 学校は新型コロナウイルス感染症の感染予防に積極的に取り組んでいると思われませんか…A

高い評価を頂きましたが、1月末に校内でクラスターが発生しやむなく休校の措置をとりました。感染予防については折りに触れ生徒に訴えかけており、また具体的な対策も施していますが、結果としてクラスターが起きてしまったことは大いなる反省点です。この経験を教訓に、一層の感染予防対策に取り組んで参ります。

【全校：回収数 518/664】（1：とても思う／2：まあそう思う／3：あまり思わない／4：思わない）

番号	質問事項	肯定的評価(I)		否定的評価(II)		I-II
		1	2	3	4	
1	マリストに子どもを進学させて良かったと思われ れますか	1	2	3	4	84
		52%	40%	6%	2%	A
2	学園は家族的愛のもと、社会に貢献できる人材 の育成に力を入れていると思われ ますか	1	2	3	4	72
		32%	54%	11%	3%	B
3	学園は、学力向上を目標に、授業改善に積極的 に取り組んでいると思われ ますか	1	2	3	4	70
		33%	52%	12%	3%	B
4	教職員は、生徒の人間的成長のための指導に真 摯に取り組んでいると思われ ますか	1	2	3	4	76
		42%	46%	9%	3%	B
5	教職員は、生徒や保護者の相談に適切に応じ ていると思われ ますか	1	2	3	4	76
		43%	45%	10%	2%	B
6	家庭学習用の課題は、その内容が適切であると 思われ ますか	1	2	3	4	64
		22%	60%	16%	2%	B
7	家庭学習の課題は、その量が適切であると思 われ ますか	1	2	3	4	62
		21%	60%	16%	3%	B
8	進路指導はわかりやすく適切であると思われ ま すか	1	2	3	4	66
		32%	51%	12%	5%	B
9	生徒は校則や決まりを守っていると思われ ま すか	1	2	3	4	80
		37%	53%	8%	2%	A
10	基本的な生活習慣の確立や社会のルール、マナ ーの指導が適切になされていると思われ ま すか	1	2	3	4	84
		37%	55%	6%	2%	A
11	生徒の主体性が伸びていくような取組が充実 し ていると思われ ま すか	1	2	3	4	56
		27%	51%	18%	4%	C
12	校内の施設設備は安全で快適なように整えら れ ていると思 い ま すか	1	2	3	4	72
		34%	52%	9%	5%	B
13	保護者の皆様が来校される機会（内容・回数） は適切であると思われ ま すか	1	2	3	4	74
		33%	54%	10%	3%	B
14	保護者の皆様に向けた学校の広報活動は適切 で あると思われ ま すか	1	2	3	4	72
		31%	55%	11%	3%	B
15	学校は新型コロナウイルス感染症の感染予防に 積 極的に取り組 んで いると思われ ま すか	1	2	3	4	84
		45%	47%	6%	2%	A

※数値は小数点第一位を四捨五入しています。

[I-II] が示す数値の捉え方（※肯定的評価50・否定的評価50の場合、50-50=0）

段階	数値	概評	具体的取組
A	80以上	良 好	現在の事業を継続しつつ、より満足度が高まるためのアイデアを付加する
B	60～79	概ね良好	否定的評価の原因を探り、ピンポイントで具体的な改善を行う
C	59以下	再 考	抜本的な検討を行い、違う視点からの新たな取組に移行する